

家賃支援給付金の売上台帳の確認 提出書類（売上台帳）の出力方法

この資料は、以下の製品について説明しています。
・商奉行J / 奉行J-販売編-

はじめに

本資料では、新型コロナウイルス感染症の拡大により、営業自粛などの影響を受けた事業者に給付される「家賃支援給付金」について、『商奉行シリーズ』を利用した売上台帳の確認や、提出書類の出力方法をまとめています。

以下の2点について説明します。

- ・給付対象となる「売上台帳」の確認方法（前年同月比で50%以上・30%以上減少）
- ・提出書類（売上台帳）の出力方法

※ 家賃支援給付金の詳細は、経済産業省のホームページをご確認ください。
<https://www.meti.go.jp/covid-19/yachin-kyufu/index.html>

上記ホームページの「申請受付はこちら」から申請できます。

※ 提出書類の売上台帳に指定のフォーマットはありません。売上減少月の月間売上高がわかる書類でよいため、本資料では「売上集計表」の出力方法を紹介します。

※ その他、家賃支援給付金のご不明点は、「家賃支援給付金」事務局にお問い合わせください。

※ 本資料では、『商奉行J』の画面イメージを掲載しています。
ご利用の製品・バージョンにより画面イメージが異なる場合があります。

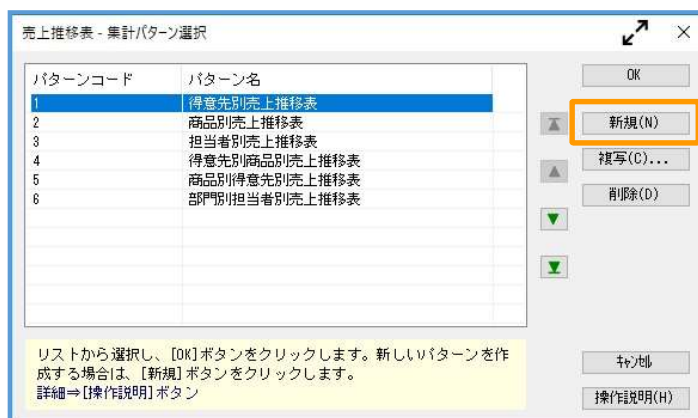
給付対象となる「売上要件」の確認方法

商奉行 J / 奉行 J -販売編-では [売上推移表]メニューで、「純売上高」の前年同月比を確認します。

まずは、いずれかの1ヵ月間で前年同月比が50%以下の月があるかを確認します。

該当の月がなければ、次に連続した3ヵ月間で前年同月比が70%以下の月があるかを確認します。

- ① [販売管理]-[売上処理]-[売上推移表]メニューを選択します。
- ② [パターン選択]画面で、[新規]ボタンをクリックします。



- ③ [条件設定]画面の[基本設定]ページで、以下の設定をします。



【集計パターン】

- ・パターン名 : 任意の名称を設定
例) 売上推移表 (2020年売上減少確認)

【集計期間】

- 「2019年 5月」～ 申請月の前月までを設定
※前年同月の売上高も同時に出力するため、開始月に「2019年」を指定します

【集計範囲】

- ・第一項目 : 任意の集計軸を設定
※どの集計軸でも、月間売上高 (売上金額の合計) を集計可

【集計方法】

- 「月計」を設定

- ④ [出力設定] ページで以下の設定をして、[画面] ボタンをクリックします。

【出力項目（上段）】

- ・ 表示項目 : 「純売上高」を選択
- ・ 内容項目 : 「金額」を選択
- ・ 伝票区分 : すべての項目にチェック

【出力項目（下段）】

- ・ 表示項目 : 「純売上高」を選択
- ・ 内容項目 : 「前年比」を選択
- ・ 伝票区分 : すべての項目にチェック

- ⑤ **【合計】** 行において、2020年5月～申請月の前月までのうちで、下段の「前年比」が『**-50%以上（50%以上減）**』の月を確認します。例えば、10月に申請する場合は「2020年5月～9月」までを確認します。

該当の月があった場合は、P. 5「提出書類（売上台帳）の出力方法」へ進みます。

コード 名称	2020年 5月	2020年 6月	2020年 7月
【合計】	4,826,600	11,255,780	6,604,580
	-70.13	-30.90	-48.84
J-10001 クリアファイルK-77	50,750	252,000	288,750
		-35.71	-35.80
J-10002 フロッピーディスクケースH-3.5		51,000	102,000
		-68.42	-29.41
J-10003 ワープロ用感熱紙WRP-123	7,325	140,000	76,370
	-93.86	0.00	-42.15
J-10004 バインダーB-125	276,300	874,800	350,100
	-74.45	-14.29	-60.83

- ⑥ 『-50%以上 (50%以上減)』の月がなかった場合は、連続した3ヵ月間の合計額で『-30%以上 (30%以上減)』の月を確認します。

まず、「前年比」が3ヵ月連続で『-30%以上 (30%以上減)』であるかを確認します。

コード	2020年	2020年	2020年
名称	5月	6月	7月
【合計】	9,853,200 -40.26	11,255,780 -30.90	8,604,580 -48.84
J-10001 クリアー...	101,500	252,000	288,750
J-10002 フロッピー...			
J-10003 ワープロ用...			
J-10004 バインダーB-125	332,600 -48.89	674,600 -14.29	330,100 -60.83

3ヵ月連続で『-30%以上 (30%以上減)』の月がない場合は、「前年比」を参考に、連続した3ヵ月の「売上額の合計」をもとに前年同月比『-30%以上 (30%以上減)』の月を確認します。

コード	2019年	2019年	2019年
名称	5月	6月	7月
【合計】	16,158,160 -38.37	16,288,520 -38.97	12,909,065 -41.77
J-10001	544,250	392,000	449,750

以下の計算式で『-30%以上 (30%減以上)』を確認します。

(2020年の連続した3ヵ月間の売上額 - 2019年の同月の売上額)

$$\div 2019年の同月の売上額 = -0.3以上 (30\%減以上)$$

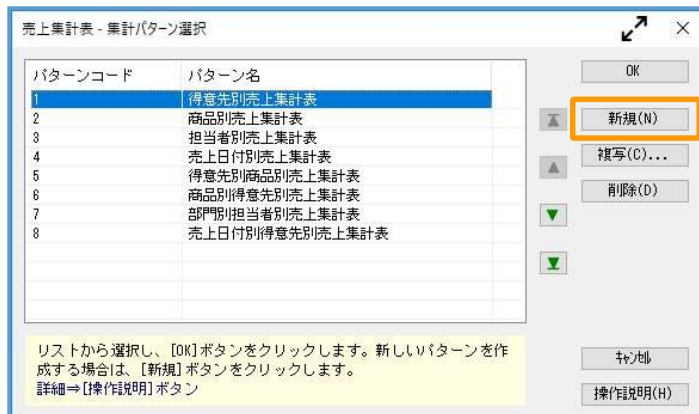
※5~7月の3ヵ月で該当しない場合は6月~8月と、順に確認します。

該当の3ヵ月があった場合は、次ページの「提出書類 (売上台帳) の出力方法」へ進みます。

提出書類（売上台帳）の出力方法

商奉行 J / 奉行 J -販売編-では提出書類（売上台帳）として、「売上集計表」を出力します。

- ① [販売管理]-[売上処理]-[売上集計表]メニューを選択します。
- ② [パターン選択]画面で、[新規]ボタンをクリックします。



- ③ [条件設定]画面の[基本設定]ページで、以下の設定をします。



【集計パターン】

- ・パターン名： 任意の名称を設定 例) 2020年売上減少月 売上台帳

【集計期間】

- ・売上減少月の1ヵ月間を設定
※会計期間にあわせて、開始日～終了日を設定します
例) 期首日が4月1日の場合 2020年〇月1日 ~ 2020年△月31日
例) 期首日が1月15日の場合 2020年〇月15日 ~ 2020年△月14日

なお、前ページ⑥の確認まで進み、3ヵ月間の合計金額で『30%以上減』に該当した場合は、1ヵ月目～3ヵ月目をそれぞれ3回に分けて出力します。

【集計範囲】

- ・第一項目 : 「売上日付別」を設定

- ④ [出力設定] ページで以下の設定をして、[画面] ボタンをクリックします。

【選択済項目】

「純売上高」を選択

【集計条件】

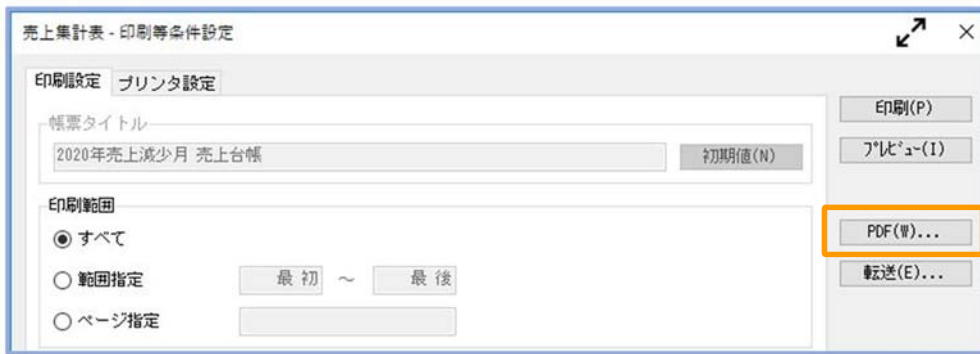
「伝票が登録されていないマスターも出力する」にチェックなし

※売上減少月の 月間売上高が0円の場合はチェックします。

- ⑤ 画面で純売上高を確認後、[F2：印刷等] を押して、PDFファイルで出力する設定をします。

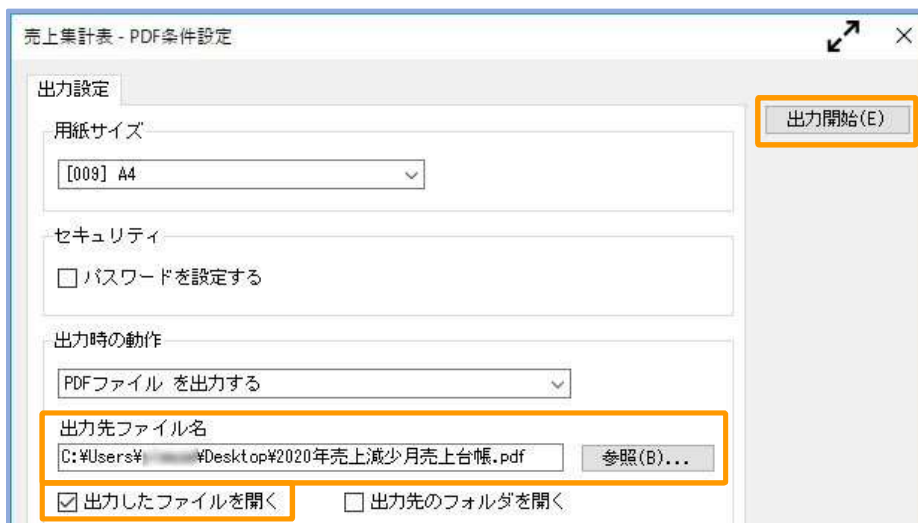
コード 名称	税抜純売上高	販売数量
【合計】	9,653,200	18,950
2020/ 5/ 1	159,750	510
2020/ 5/ 2	202,400	4,630
2020/ 5/ 4	1,183,800	290
2020/ 5/ 5	366,000	12
2020/ 5/ 8	1,831,990	11,948
2020/ 5/ 9	312,300	1,050
2020/ 5/10	3,080,000	18

⑥ [印刷等条件設定]画面で、[PDF]ボタンをクリックします。



⑦ [売上集計表 - PDF条件設定]画面で以下の設定をして、[出力開始]ボタンをクリックします。

- ・ 出力先ファイル名を設定（任意のファイル名）
- ・ 「出力したファイルを開く」にチェック



⑧ 出力したPDFファイルを確認します。

このファイルを、売上減少月の月間売上高の証拠書類（売上台帳）として提出します。

2020年売上減少月 売上台帳		
集計期間: 2020年 5月 1日 ~ 2020年 5月 31日		
OBC商事株式会社		
【集計範囲】 売上日付別		
【伝票区分】 掛売上・現金売上・クレジット		
売上日付	税抜売上高	販売数量
2020/ 5/ 1	159,750	510
2020/ 5/ 2	202,400	4,630
2020/ 5/ 4	1,183,800	290
2020/ 5/ 5	366,000	12
2020/ 5/ 8	1,831,990	11,948
2020/ 5/ 9	312,300	1,050
2020/ 5/10	3,080,000	18
2020/ 5/13	133,400	264
2020/ 5/16	54,600	174
2020/ 5/18	193,760	18
2020/ 5/20	60,000	6
2020/ 5/29	272,000	8
2020/ 5/30	4,959,200	22
【合計】	9,653,200	18,950

集計パターン名（帳票名）、集計期間（売上減少月）が出力されます。

最終ページに、売上減少月の月間売上高が出力されます。

以上